

報道発表資料の配付日時 10月23日(月) 10時00分

発表項目 (行事名)	日本ワインブドウ栽培協会・北海道-ワインプラットフォームセミナー 「ワイン用ブドウの持続可能な栽培に向けて～病害/ウイルス対策から学ぶ～」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>日本では、近年、醸造用ぶどうのウイルスへの罹患率が水面下で高まっていることが懸念されている。また、他のワイン生産国に比べ多雨多湿の気候下にあることから、醸造用ぶどう栽培における病害の影響が深刻となることが多い。</p> <p>そのため、醸造用ぶどうの病理学の専門家であり、実地での技術普及も行っているバージニア工科大学の荷田 瑞穂(にた みずほ)准教授を講師に招き、日本におけるウイルスの罹患実態、各病気の概要や発生条件、リスクを軽減する栽培手法などについて講演いただき、道内生産者の知見や技術の向上を図るためのセミナーを開催します。</p> <p>1. セミナー概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 主催：一般社団法人日本ワインブドウ栽培協会 北海道-ワインプラットフォーム 日時：令和5年11月3日(金・祝) 15:00～19:00 場所：京王プラザホテル札幌(札幌市中央区北5条西7丁目2-1) 出席者：道内のワイナリー・ヴィンヤード、専門家など 会費：4,000円(オンライン参加：3,000円) 申込：下記HPから申込。申込期限：10月31日(火) https://grapevine-diseasevirus.peatix.com <p>2. セミナー次第</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演1「日本におけるリーフロールウイルスの高い陽性率：調査結果と対策案」(バージニア工科大学准教授 荷田瑞穂) 講演2「多雨条件下におけるワイン用ブドウの病理とその対策」(バージニア工科大学准教授 荷田瑞穂) 講演3「品質を高めるための樹勢管理：樹下被覆作物、根域制限、仕立ての変換」(同大学技術普及アシスタント Tremain Hatch) 		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> セミナーの実施について、事前の周知へのご協力をお願いするとともに、当日の取材についても併せてお願いいたします。 取材を希望される方は、11月1日(水)までに、下記担当まで連絡をお願いいたします。 		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	経済部食関連産業局食産業振興課ブランド推進係(担当者：早坂) TEL ダイヤルイン 011-204-5138 内線 26-829		
-------------	--	--	--